

米沢興譲館高校SSH通信

子ども向け科学実験講師養成講座

6月25日（火）理数探究科希望の1年生生徒を対象に子ども向け科学実験講師養成講座を開講しました。この講座で学んだことを活かし、10月に行われる「米沢興譲館探究フェスティバル」にて実験ブースを運営します。

子ども向け実験講師養成講座に参加して

1年 男子

子供向け科学実験講師養成講座に参加して、充実した経験をする事ができました。本講座では、自分たちが道具を作ったり、実験をしたりすることで、実際に子供たちに実験を教える際に役立つ知識や技術を身につける事ができました。実験の進め方や安全面についても自分たちで考える事ができました。子供たちに楽しみながら学べるような工夫もたくさん学ぶ事ができました。また、講師の方々の興味深い発想にはとても驚きました。

実際に子供たちと接する上での注意点やコミュニケーションの取り方も教えていただきました。あえて実験の詳細を伝えないことで、子供たちのワクワクを引き出すことができると知り、演じることも1つのポイントだと理解しました。

最後に、講座終了後にも情報やサポートを提供していただけたことも、非常にありがたかったです。子供たちとの実験の成功や困難に直面した際に、全員が講座で学んだ知識やアドバイスを頼りに解決することができると思います。全体的に、子供向け実験講師養成講座は非常に満足度の高いものでした。子供たちに科学の楽しさを伝えるための基礎が身につき、自信を持って実験を教えることができるようになりました。10月にあるイベントでは、楽しく学ぶ機会を提供できるよう、これからも学んだ知識や経験を活かしていきたいと思います。



1年探究講座①（国際探究分野）

6月25日（火）国際探究科希望の1年生生徒を対象に、SDGsについてリコージャパン株式会社山形支社 佐藤亮敏 氏を講師に講義を受けました。ワークショップを通して理解を深め、持続可能な社会の担い手となっていくための意識向上をはかりました。7月22日に第2回目のワークショップが行われ、10月20日に開催予定の「米沢興譲館探究フェスティバル」にてSDGsブースを運営します。

私達のSDGs宣言

1年 女子

今回の国際探究分野での1年探究講座では「SDGs」をテーマに、ワークショップを体験しました。

今回のワークショップを受け私が考えてるよりも社会は本気でSDGsに取り組んでいること、そして私たち若者こそがSDGs達成に向けての意識を強く抱くべきなのだとことを実感しました。SDGsババ抜きはどの年代も楽しめる内容でありながら、「もし自分が当事者だったら」と考える機会になりました。私達が実際にワークショップをする際は子どもたちにもSDGsについて興味を持ってもらえるようなイベントにしたいです。

これから私達が取り組む活動では視野を広く、グローバルな視点を持つことが大切になります。しかし、いきなり世界規模で行動を起こすことはできません。だからこそ地元・地域をよく知り、自分の足元からアクションを起こす「Think Globally, Act Locally」の精神を心に、これからの活動に励んでいきたいです。



2年探究講座①（国際探究分野）

6月25日(火) 2年国際探究科生徒対象の探究講座が行われました。株式会社 新田様に訪問し、米沢における紅花栽培について講義を受けました。

紅花

2年 女子

今回、株式会社新田様にお邪魔し、探究講座の一環として、紅花についてお話を拝聴してきました。私はSSRで紅花に関する研究を行おうと考えているので、紅花を取り扱う当事者の方から普段聞くことのできないお話を聞いたことは、とても有意義な時間となりました。紅花の概念的なイメージは知っていましたが、改めて紅花の歴史や文化、また江戸時代どれほど貴重で優雅なものであったのかを改めて直接感じる事ができました。紅花で魅力的だなと感じたところは、とても発色が良いうえに、布に染色する回数によって色の深みに違いが現れるところだと思います。紅花の染色は、着物などは途中でやめることが出来ない、かつ時間がかかる作業なので、過程で丁寧に、色の変化を見逃さずに長年作ってきたことに感心しました。

ここでは語りつくせないほど見つけたたくさんの魅力を通して、同じ紅花班のメンバーと紅花の地域課題や、次世代へ紡いでいくために一高校生として何が出来るのか考えながらこれからの研究に活かせるように感じました。



215 山形県立米沢興譲館高等学校SSH事務局

URL <http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/index.php> Email yonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 Tel 0238-38-4741（代表）

